

ほけん便り No. 4

令和3年7月8日



学校医 小鳥居 聡先生と考える

私たちと新型コロナウイルス感染症

新型コロナウイルス感染症拡大は、国家的緊急事態と呼ばれ、国内はもとより、世界中の政治や経済を混乱に陥れています。その脅威は一向に衰えを知らず、ウイルス株の変異によって、我が国においては現在、第5波の拡大も懸念されています。今回、この恐ろしい新型コロナウイルス感染症への不安に、私たちはどう向き合えばいいのか。ワクチンには有効なのか。専門的立場からのご意見を、本校学校医の小鳥居先生に伺いました。

小鳥居 聡先生
本校学校医（平成25年度）
小鳥居内科・脳神経内科クリニック院長

長嶋 一年生の山元さんと平川君、「新型コロナウイルス感染症」にどんなイメージを持っていきますか。

山元 多くの人が亡くなった

り、治っても後遺症が残ったりすることから、この病気の重さを感じます。とにかく早く収まってほしいです。

平川 新聞や雑誌に、毎日のように感染拡大のニュースが出ていて不安です。

お年寄りは重症化していますが、若者は無症状か、かかっても軽症で済むのかなという感じがあります。

長嶋 小鳥居先生、これについてはいかがですか？

長嶋かのこ

Kanoko Nagashima



美工科3年
保健委員長
保健委員歴：2年
夢：バックパックで旅する！

小鳥居 Dr 昨年度のデータでは致死率は全体の2%です。高齢者は入院が必要ですが、多くの方は軽症で終わっています。しかし若年者でも中には重症化して入院する人もいますので簡単に考えてはいけません。

長嶋 全体でみると亡くなる人は少ないけれど、年齢を問わず重症化する場合があるという事ですね。

山元 学校は集団生活の場ですから、私たち若者の間でもいつ大流行するかわからないし、誰かが重症化する可能性もあるってことです。そう考えるとますます不安になります。

平川 自分一人だけの問題ではないのでみんなで予防することが大事です。

長嶋 では、今私たちが学校でやっている予防法を確認してみましょう。

山元 マスクの着用・手洗い・うがい・食事前や用便後の消毒。そしてちよつと寂しいですけど、昼食時は自分の席でしゃべらずに前を向いて食べています。

平川 僕は、教室の常時換気の徹底に努めています。

山元 マスクの着用・手洗い・うがい・食事前や用便後の消毒。そしてちよつと寂しいですけど、昼食時は自分の席でしゃべらずに前を向いて食べています。

平川竜煌

Ryuki Hirakawa



普通科1年
保健委員
換気リーダー

小鳥居 Dr 今やっている予防策で十分ですのでみんなで取り組みましょう。

長嶋 風邪のような症状があると不安な気持ちになります。体調が悪くなったらまずどのようなことに気を付ければよいですか。

小鳥居 Dr 体調が悪いときは、感染の可能性があるので、頭に入れて、とにかく人にうつさないことを第一に考えて行動してください。

平川・山元 ワクチンについては、すでに接種券が届いている地区もあります。打った方がいいのはわかっていますが、注射や副反応が怖くて迷っている人も多いようです。

小鳥居 Dr 過去にアナフィラキシーショックを起こしたことがある人や、特異なアレルギー体質の人以外は大きな副反応はほとんどありません。接種後に発熱・頭痛などが起こることがありますが、2・3日で軽快します。アレルギー体質以外の人は積極的に接種してほしいと思います。

山元 ちゅら

Cyura Yamamoto



普通科1年
保健委員
ハンドソープ係

平川 ユーチューバーが人数で会食していたというニュースを見て、無責任な行動だなと思います。

山元 感染症予防は一人一人が高い意識を持って取り組まなければならない問題です。

長嶋 漠然と不安がるのではなく正しい知識を持って予防することが大切だということがわかりました。小鳥居先生ありがとうございました。

新型コロナウイルスワクチンの副反応等専門的な相談については相談窓口があります。
長崎県コロナワクチンコールセンター
TEL：0120-764-060
またワクチン接種の有効性、副反応などの科学的な根拠に基づいた情報は長崎県立大学ホームページにも公開されています。参考にしてください。
<https://sun.ac.jp/pages/30882/>
ワクチンの接種方法や接種時期は各自自治体に確認してください。